

東濃地科学センターの状況

1. 瑞浪超深地層研究所研究坑道掘削工事

- 主立坑の掘削作業（10/26 現在 500.4m）坑内外設備の維持管理
- 換気立坑の掘削作業（10/26 現在 500.2m）坑内外設備の維持管理
- 深度 500m の水平坑道の掘削作業（H23/4/21～）
- 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・排水処理設備：放流を実施中（H24/9 の平均排水量：717 m³/日）

2. 調査研究

(1) 超深地層研究所計画

〔瑞浪超深地層研究所〕

- ・深度 200m のボーリング横坑（主立坑、換気立坑）及び深度 300m のボーリング横坑（換気立坑）における鉛直ボーリング孔（07MI08, 09・09MI17-1, 18, 19 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・深度 200m、深度 300m 及び深度 400m の水平坑道（予備ステージ）における水平ボーリング孔（07MI07・09MI20・10MI26 号孔）を用いた地下水水圧・水質観測を継続
- ・深度 300m 研究アクセス坑道における水平ボーリング孔（10MI23 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・地表からのボーリング孔（MSB-1～4・05ME06 号孔）を用いた地下水水圧・水質観測を継続
- ・主立坑、換気立坑の集水リングを用いた地下水水質観測を継続
- ・自然電位測定による地下水流動観測（地上及び深度 300m ステージ）を継続
- ・表層水理観測（研究所用地内 1 地点及び 04ME01 号孔）を継続
- ・深度 300m 研究アクセス坑道における逆 VSP 探査を実施（10/23～26）

〔正馬様用地〕

- ・地表からのボーリング孔（AN-1, 3・MIU-2～4 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・表層水理観測（正馬様用地内 3 地点及び 97MS-01, 02・98MS-03, 04・99MS-05・AI-7, 10 号孔）を継続

(2) 広域地下水流動研究

- ・地表からのボーリング孔（DH-2, 7～9, 11～13, 15 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・河川流量観測（日吉川下流域、柄石川流域）を継続

(3) 地質環境の長期安定性に関する研究

- ・変動地形が明瞭でない活断層、震源断層等に係る調査技術の整備を継続（事例対象：東北地方太平洋沖地震による誘発地震震源域等）
- ・地質断層の再活動性に関する評価手法の開発を継続（事例対象：井戸沢断層、征矢原断層等）
- ・古水理地質学的アプローチによる地質環境の変化の予測・評価手法の開発を継続

3. 瑞浪超深地層研究所環境調査

- 流量観測を継続（狭間川 4 地点）
- 水位観測を継続（研究所周辺井戸 10 地点）
- 研究坑道掘削土に関する環境管理測定を継続
- 環境保全協定に基づく排水等の測定を継続

4. 瑞浪超深地層研究所における施設利用等

- ・東濃地震科学研究所の施設利用（深度 300m 研究アクセス坑道における重力計による観測、研究坑道内における傾斜計を用いた岩盤変位計測等）を継続、研究坑道内における地震計設置作業を実施（6/5～）及び深度 300m 研究アクセス坑道における応力計設置作業を実施（8/27～）
- ・名古屋大学の施設利用（深度 200m ボーリング横坑（主立坑）における原子核乾板の保管）を継続
- ・産業技術総合研究所との共同研究（深度 300m 研究アクセス坑道における水平ボーリング孔（09MI21 号孔）を用いた地下水水圧・水質観測）を継続
- ・電力中央研究所との共同研究（深度 300m 研究アクセス坑道におけるボーリング孔（10MI24, 25 号孔）を用いた地下水水圧観測）を継続、深度 300m ボーリング横坑（換気立坑）におけるボーリング調査を実施（9/18～）
- ・西松建設との共同研究（削岩機のデータを取得して岩盤物性を評価する調査）を実施（9/10～）

瑞浪超深地層研究所研究坑道掘削工事の状況

(平成 24 年 10 月 26 日現在)

立坑

立坑掘削深度	主立坑	換気立坑
	500.40m	500.20m
11 月 2 日までの予定	500.40m	500.20m

水平坑道

深度 300m 水平坑道の掘削進捗	主立坑側から	換気立坑側から (ボーリング横坑)
	95.70m 計測横坑①10.00m 計測横坑③ 3.00m 計測横坑④ 3.00m	19.75m (露岩部 5m 含む)
11 月 2 日までの予定	—	—

深度 500m 水平坑道の掘削進捗	主立坑側から	換気立坑側から
	予備ステージ 15.75m 設備横坑 17.00m 研究アクセス北坑道 上半分 50.85m 下半分 22.25m	予備ステージ 15.15m 避難所 7.00m 研究アクセス南坑道 19.10m
11 月 2 日までの予定	研究アクセス北坑道 上半分 56.85m 下半分 22.25m	研究アクセス南坑道 20m 計測横坑 3.5m

その他

その他の作業	主立坑	換気立坑
	坑内外設備の維持管理	深度 300m ボーリング横坑 におけるボーリング調査
11 月 2 日までの予定	坑内外設備の維持管理	同 上

